

参加
無料

2024

うすき人権文化セミナー

7月18日 子どもの人権

特性のある子どもの支援と自立を考える
<発達障害・愛着障害・起立性調節障害>

大分レジリエンスサポート 代表
精神保健福祉士 朝来野 里架 さん

8月22日 子どもの人権

生きづらい世界で共に生きるために

詩人・エッセイスト
豆塚 エリ さん

9月19日 部落差別問題

人はなぜ差別をするのか？
部落差別はなくなったのか？

臼杵市部落差別解消推進・社会人権教育指導員
樋口 哲司 さん

10月17日 女性の人権

家事はみんなで分け合おう

大分県人権問題講師団
岩崎 幸弥 さん

11月21日 女性の人権

女性の人権から見えてくる
「平等・公平・公正な優しい社会」の作り方

NPOえばの会 会長
吉本 寛子 さん

12月19日 インターネットの人権

インターネットの利用トラブルと留意点

臼杵津久見警察署
生活安全課

親子参加
歓迎

あなたの感性の磨きの場にいかがですか

all colors are Beautiful!

ご希望の回のみ
参加が可能です

とき 年間6回 18:30~20:00 (受付18:00より)
(7~12月の第3木曜日・8月のみ第4木曜)

ところ 臼杵市中央公民館

申込・問合せ 臼杵市中央公民館 0972-63-6444

講演内容
講師プロフィール 申込フォーム



2024年度 うすき 人権文化セミナー



対 象		各学校PTA会員、教職員、一般市民など		場 所	臼杵市中央公民館 (2階 視聴覚室 他)	人権課題	
時 間		18:30 ~ 20:00					
No.	期日	学習課題	講 師	内 容 等			
1	7月18日 (木)	特性のある子どもの支援 と自立を考える <発達障害・愛着障害・起 立性調節障害>	大分レジリエンスサポ ート 代表 精神保健福祉 士 朝来野 里架 さん	特性のある子どもたちを自立させてゆくには実際ど のような支援が有効なのか、実際のケースを用いなが ら共に考える機会にすると同時に、様々な社会資源を 知るきっかけになればと考えます。			子どもの人権
2	8月22日 (木)	生きづらい世界で共に生 きるために	詩人・エッセイスト 豆塚 エリ さん	2022年、小中高生の自殺は、統計開始以来、初めて 500人を超えました。手段として自殺を選択する子ど もたちに、どうにか生き延びてほしい、生きる希望を 見出してほしい。 「死にたい」を克服した一人の当事者として、どうし て死にたくなかったのか、どうやって生きる希望を取り 戻したのかお話しできます。			子どもの人権
3	9月19日 (木)	人はなぜ差別をするの か？ 部落差別はなくなったの か？	臼杵市部落差別解消推 進・社会人権教育指導員 樋口 哲司 さん	余談や偏見、因習や習慣などにとらわれず、部落差 別をはじめとする人権問題を正しく理解し、人として 大切なものを考えていきたい。今起こっているネット 上での部落差別の現実について学習します。			部落差別問題
4	10月17日 (木)	家事はみんなで分け合お う	大分県人権問題講師団 岩崎 幸弥 さん	参加型学習で進めます。グループをつくり、学習課題 をテーマに、とくに集約は求めず、フリートークの討 論を交わしてもらいます。参加者同士のコミュニケー ションを中心に楽しいひと時を過ごすことができます。			女性の人権
5	11月21日 (木)	女性の人権から見えてく る「平等・公平・公正な優 しい社会」の作り方	NPOえばの会 会長 吉本 寛子 さん	今の社会で課題となっている「女性に対する暴力」に ついてどのような暴力があり、たくさん寄せられてい るご相談の中から、暴力は女性や子どもたちにどのよ うな影響を及ぼしているのかお伝えできたらと思いま す。「平等・公平・公正」な社会がめざす「対等なパー トナーシップ」について、ごいっしょに考えることがで きたらと思います。			女性の人権
6	【親子参加可 能】 12月19日 (木)	インターネットの利用トラ ブルと留意点	臼杵津久見警察署 生活安全課	青少年を取り巻くネット環境、青少年とSNSに関する トラブル、その他SNSに起因する犯罪などについてお 話しできます。			インターネットの人 権

講師紹介

1	朝来野 里架 さん	精神保健福祉士、社会福祉士。 障害者就業・生活支援センター、精神科クリニック、社会福祉法人を経て2021年「大分レジリエンスサポート」設立。 現在、ひきこもりや不登校の相談、障害者雇用や障害福祉サービスなどの様々な相談・コンサルに応じている。
2	豆塚 エリ さん	1993年愛媛県生まれ、大分県育ち。別府在住。高校2年生の冬にアパートのベランダから飛び降り自殺を図り、頸髄を損傷。車椅子生活を余儀なくされ、やむなく高校を中退。リハビリと職能訓練に励み、18歳で親元を離れ別府にて自立生活を始める。2012年に「紺ぺき出版」を立ち上げ、自身の詩集を制作し続ける。現在はTV番組でコメンテーターを務めたり、Webのコラムサイト「パラちゃんねるカフェ」や西日本新聞でコラムを連載したりと幅広く活躍中。 2022年、書き下ろし自伝的エッセイ『しにたい気持ちが消えるまで』を三栄から出版。株式会社アヤナイ専務取締役。介護事業所を経営。
3	樋口 哲司 さん	臼杵市部落差別解消推進・社会人権教育指導員として臼杵市中央公民館に在籍。 臼杵市部落差別解消推進・人権啓発講師団 講師としても活動中。
4	岩崎 幸弥さ ん	津久見市教育委員会生涯学習課 社会教育指導員として津久見市民図書館に在籍。 大分県人権問題講師団としても活動中。
5	吉本 寛子 さん	大分大学大学院福祉社会科学部研究科卒業。社会福祉士、精神保健福祉士。 2000年にNPOえばの会を発足し、女性や子ども、LGBTQなどに対するDV・虐待などの被害者支援やホットライン相談に取り組んでいる。女性の人権やDV・デートDV防止啓発講演会・支援者研修なども開催している。病院の相談員などを経た後、現在は臼杵市のスクールソーシャルワーカーでもお役に立ちたいと奮闘中
6	臼杵津久見 警察署 生活 安全課	市民の皆さんが安全に安心して暮らすことができるまちづくりを実現するため、日々地域の取締りや防犯活動、各種相談の対応を行っている。

申込・問合せ……臼杵市教育委員会 社会教育課(臼杵市中央公民館内)
TEL 0972-63-6444 FAX 0972-63-6539

